



# 三気の門

## PORTAL SANKI

NO.36

2026.2.4

文責：佐藤正一

# 人の本能は逃走と闘争。

～ここぞという時に逃げていませんか？～

人材育成コンサルタントの内田和俊氏によると、動物には生き延びるために2つの「トウソウ」という本能があるそうです。トウソウとは、「逃走」と「闘争」。

何かを達成するためには、果敢にチャレンジしたり、困難に立ち向かったりすることは生きていくためには必要です。また、がんばりすぎると心身の健康を失うことがあります。しんどいと感じたなら休む。人間関係に悩んだら、距離をおいてみる等、逃げるのが有効な場面はあります。最近はこの「逃げる」行動について、推奨する雰囲気もあり、それによって助かっている子供たちも多いです。

ただ、逃げてばかりではいけないときもあります。例えば、自分の進路を決める「受験」。これは避けて通ることは大変な不利益になります。

人間は「闘う」ときは闘わねばならないのです。でも、誘惑の多い現代社会に生きる子供たちは誘惑に負けて、闘うべき時に逃げてしまうことがあるのです。

勉強しないといけない時に、ゲームをしてしまう。動画を見てしまう。SNSのやり取りをしてしまう。勉強から逃げていては、成績アップや合格を勝ち取ることはできなくなります。親世代や祖父母世代と比べて、今の子供たちには「逃げる」ことへの誘惑が大きいです。私の子供の頃は、動画もなければ、ゲームもなかったです。漫画ですら、初めて読んだのが中学校2年生になってから。誘惑される娯楽が極端に少なかったです。保護者世代はさすがにそれよりは誘惑は多かったでしょうが、それでも今の子供たちよりは少ないでしょう。

今の時代は誘惑をどうコントロールして、「逃げる」ときは逃げ、「闘う」ときは根性を据えて闘う。大人がそれを導いてやらないといけない時代とも言えます。放っておくと、どんな優秀な子でも誘惑に負けてしまうかもしれません。

